

校長のひとり言

■「メール一斉配信の登録をお願いします」

4月14日に熊本県で地震が発生し、16日午前1時25分には最大震度7を観測しました。この「熊本地震」で尊い命を奪われた皆様のご冥福をお祈りするとともにご遺族の皆様が心からお悔やみ申し上げます。また、家屋の倒壊等によって厳しい避難生活を余儀なくされている全ての皆様に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興を願っております。本校に関係する方の被害等の一報は入っていませんが、お知り合いの方が被害に遭われた方もいらっしゃると思います。重ねてお見舞い申し上げます。

地震発生直後から一日も早い復旧復興を願い、支援の輪が広がっていました。これまで経験した災害時の教訓が、例えば避難場所の確保、支援物資の管理と配給、被災者の健康管理等においていかされ、展開されています。本校では被災地での直接支援活動等は行っていませんが、今できることを行動にしようと考え、JRC部が義援金を募る活動を行ってくれました。

自然災害はいつどのような形で発生するかわかりません。発生した際は被災地が一日も早く正常化し、生徒たちが将来に希望を抱ける社会に復興するために、一人一人の力が一つになることが重要と考えます。

さて、宍道高校では災害時発生時の初動対応として生徒や教職員の安否確認を行うこととしています。もちろん、災害発生場所や程度、被害状況等により行わない場合もありますが、可能なら安否確認が必要となるような災害が発生しないことを願うばかりです。現在、安否確認方法として『学校からメールによる一斉配信をした後、既読による返信と学校の指定された電話番号へ被害状況等も含め連絡していただく』ように変更することを考えています。(災害時に固定電話や携帯電話等の電子機器の使用が可能な場合を想定)

現在の活用状況は、授業や学校行事に関することや健康管理における注意喚起など、様々な情報をメール配信しています。ぜひメール配信が受信できる電子機器をお持ちの方は個人登録をお願いします。登録については、担任や情報管理部の先生に問い合わせいただければ対応いたします。詳細な『災害時安否確認方法等』については改めてお知らせしますが、まずは学校からメール配信される情報が確実に届くよう個人登録をお願いします。

編 | 集 | 後 | 記

みなさん、『孫育て』という言葉をご存知ですか？

少子化が進み共働きの家庭が増えたことで、おじいちゃん、おばあちゃんのをかりて子育てを！！という家庭が増えてきました。『孫育て』という言葉はそんな現状からできた言葉のようです。ガイドブックが出ている自治体もありますよ！！

昔は、抱っこは抱き癖がつくからあまりしない方が良いと言われていたとか・・・今は違いますよね。うつぶせ寝も頭の形がよくなるから良い寝方と言われていたとか・・・これも今では違いますよね。このように今と昔とでは子育てに対する考え方がずいぶんと違っていています。何が良くて何が良くないのか、何が必要で何が不要なのか。情報が多今の世の中、取捨選択できる力＝リテラシーが求められていますね。